

# きずなの郷

第74号  
2024 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和6年5月1日

## 新年度を迎えて

社会福祉法人厚生協会 理事長

田中 雅之

今年の正月に石川県能登半島を震源とする震度7の地震が起きました。極寒の真冬のこの時期に建物の倒壊、津波、道路の亀裂、停電、断水など様々な事態をテレビ等の報道を通じ眼にしました。

また、この地震・津波で多くの方が犠牲になりましたこと、深くお悔やみ申し上げます。また3ヶ月を過ぎた今なお、避難生活を送られている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私の住む新得町でも8年前、台風で水源が流され水道がしばらく断水しました時の体験が蘇り、とても他人事とは思えませんでした。断水後、まず施設の飲料水確保を図りました。供していることを知りましした。そこで1トンの容器のある水槽を2トントラックに積み、1日に何

往復もしたことを思い出しました。今回の地震で、水の大切さを改めて感じました。

厚生協会では利用中に亡くなられた方など法人に所縁のある方を偲び、毎年合同物故者法を行っています。本年は3月9日に各施設の役職者が集まりこの法要を執り行いました。物故者総数が622名になりました。わかつふじ寮関係者は51名です。私が子供の頃、施設で一緒に生活した方々が殆んどで、お一人お一人の顔が浮かんできました。私が中学生の頃、夕食後「走るよ」と部屋に私を呼びに来て、毎日3~4km一緒に走ったことがあります。私が中学生の頃、お一人の顔が浮かんできました。私が中学生の頃、夕食後「走るよ」と部屋に私を呼びに来て、毎日3~4km一緒に走ったことがあります。私が施設職員になつてから、その方が体調を崩して危篤状態になりました。

長として26年、常務理事として6年間法人の中核としてご尽力いただき法人の発展に貢献されました。心から厚く御礼申上げます。また、3月28日開催の理事会で、東理事の常務理事就任が承認されました。東新常務理事は、49歳と若いながらも勤続29年と施設運営の経験も豊富です。しかし今後は常務理事として多方面に亘り出されます。ここに改めで当時の職員皆様に感謝を申したい。これが施設職員、これぞ施設職員だと思いました。

また、厚生協会では身寄りのない方やご家族の都合で遺骨を持ち帰れない方々のために合同のお墓には60を超える遺骨が納骨されております。

このお墓の横に法人創設者である藤川マキエ先生のお墓、その隣に(父)田中皎一の墓が並んでいます。

お一人の墓が並んでいます。

## 法人本部及び各施設・事業所の事業計画（概要）

### ■法人本部

社会福祉制度改革に対応しながら、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業運営の安定的な推進、経営基盤を強化していく必要がある。そのため実効性のある組織体制を構築し、事業の推進、健全な財務規律を確立する。社会福祉事業に係る監査体制の強化を図る上で、監事定数の増員について検討する。

アフターコロナへと転換する中においても、重症化リスクのある高齢者等の支援を行う上では、引き続き、感染状況を的確に把握し、感染予防対策に努める。又災害時や新型コロナウイルスを含む感染症発生時などにおいても、事業を継続して展開するための人的、経営資源などの備えなどを整え、有事の際にも社会福祉法人としての使命を果たす事ができる体制づくりを目指す。

利用者の権利擁護、虐待防止については、状況の把握や情報の共有を図り、各事業所が風通しの職場環境となるよう取り組みを図る。また、苦情対応、法人全体のリスク管理に係る事項については施設長会議を通じて取り組んでいく。

サービスの担い手である人材の確保については、有効な媒体等も活用しながら必要な人員の確保に向けて取り組みを図る。又職員の定着に向けて、ストレスチェックの結果などを基に、職場環境の改善や外国人材の定着に向けた支援及び資格取得に向けた課題の整理を図る。

国際的な取組である「SDGs（持続可能な開発目標）」については、中長期計画に盛り込まれた内容を基に法人全体で積極的に取り組み、対外的な法人のイメージ向上を図る。

### ■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用状況については、高齢化による退所者の増加で定員を満たしていない状況があることから、新規利用者の獲得に向けて、道内の自治体や相談支援事業所などへのPR活動を継続しながら定員の充足を図る。

利用者の権利擁護、虐待防止への対応については「不適切な支援は虐待にあたる」という観点を持ち、職員自ら、自己評価を行い、率直に話し合える職場環境づくりに取り組んでいく。

新型コロナウイルス等の感染対策については、流行状況を注視しつつ、継続して感染予防対策を徹底し、感染予防が出来る様に努める。

中長期計画に沿って今後の事業の在り方や事業継承、次世代の人材の創出、育成に向けた検討や電気代等の物価高騰に伴う、コスト対策として経費節減、業務改善や効率化に向けた対応についても取り組んでいく。

①障害による身体機能の低下や加齢に伴う身体的変化に留意し経過観察していく。また転倒・骨折事故に繋がる危険の認識、防止策の徹底に努める。高齢

②利用者については、認知機能の低下を認めるケースも増えているため、治療と並行して必要な支援の検討を進めていく。

③虐待防止に向けた対策の検討や身体拘束などの適正化に向けた取り組みを行う。又職員への意識啓発に向けた取り組みや職員の虐待に関する研修する機会を設け、虐待に対する理解及び意識付けができる様にする。

④利用者の自己決定の尊重や意思決定支援の取り組みの実施について、「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン」の内容を基に対応の検討と実施に努める。

### ■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送ることを目指していく。新型コロナウイルス等の感染対策については、継続して感染予防対策を徹底し、感染予防が出来る様に努める。

①予算の範囲内で食事提供の質の向上に努める。

②虐待防止に向けた対策の検討や身体拘束などの適正化に向けた取り組みを行う。又職員への意識啓発に向けた取り組みや職員の虐待に関する研修する機会を設け、虐待に対する理解及び意識付けができる様にする。

③地域連携に向けた対応、地域連携推進会議の開催等の実施に向けた内容の検討を行う。

### ■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

①利用者が地域等において自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

### ■授産事業

今年度は、コロナウイルス感染に対する行動制限が緩和されたため、より売上を意識した利用者、職員の作業体系や実情に合わせた営業展開を進めていく。

社会全体でインバウンドや国内観光業が上向きになっていることで、宿泊施設の稼働率も上がり木工製品委託販売先においても売上増に期待でき、稼働率が上向きになってきていることでウエス事業も原料が安定的に確保できているため、顧客への迅速な対応と営業強化に努める。また他事業においても、更なる安定した生産と売上に繋がる取り組みを検討し具現化していく。

①材料仕入れ等の見直しによる支出経費の削減

②各部門での作業内容の再確認及び人員配置の検討

③重度化・高齢化に向けた作業内容の検討

④ペットフード製造に係わる乾燥・蒸煮機器の更新の検討

### ■新得白生舎

当初、3年以内に授産クリーニングの黒字化を目指していた計画が達成できた。次年度も維持継続できるよう取り組み、法人本部の協力を得ながら実施していく。

利用者の就労意識を定着させ、人権と権利を尊重し、最終目標である「自立」を獲得できる体制づくりを継続して行う。また、授産作業の生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に進める。作業についても法人内の部門作業について対応できる素材について依頼があれば協力していく。

①就労状況を観察し生活状況の相談受付も行い、安定した就労の定着を目指す。

②虐待・ハラスメントの防止に努め日常的に観察し、風通しの良い職場づくりに努める。

③一人ひとりの作業内容を評価した工賃を支給し、意欲と技術性の向上を図る。

④加齢に伴う体調の変化に留意し、体力低下の予防に努め事故の危険性を排除していく。

### ■足尾わかふじ園

法人の基本理念及び職員倫理要綱・行動規範を遵守して利用者主体の支援を行っていく。

①サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。

②虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合せて法の理解と職員の意識向上を図る。

③wifi整備と共に介護ソフトの導入を検討し、介護現場の情報のICT化を図っていく。

④蛍光灯器具のLED化など、中長期計画に基づき改修などを行っていく。

### ■足尾わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

### ■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

個別型として、利用者一人ひとりの日常生活動作や心理状態等を考慮し、ニーズに応じた介護保険サービスを提供していく。

①各関係機関への営業活動や町との連携強化、空床を利用した契約入所制度の検討等新規利用者獲得に向けての計画を立て、利用率向上に努めていく。

②生産性向上ガイドラインに基づき、業務改善活動の体制構築（委員会設置や研修等）を行っていく。

### ■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度の介護報酬改定に関する対応の確認と加算を算定できるように経営努力を行っていく。また、空床期間を短くし、利用率92%以上を維持できるよう対策を講じていく。引き続き新型コロナウイルスを含む感染症対策、業務継続計画（BCP）の感染症・災害に係る平常時、緊急時の対応について訓練と確認を行っていく。

①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供していく。

②加齢による嚥下機能や摂取量の低下がある利用者に対しケアを行っていく。

③利用者やその家族のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図

# 令和6年度事業計画

り、施設医療の向上に努めていく。

④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に対応していく。

## ■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度の介護報酬改定に関わる対応の確認とより良い加算を算定できるように経営努力を行っていく。また、空床期間を短くし、利用率90%以上を維持できるよう対策を講じていく。引き続き新型コロナウィルスを含む感染症対策に沿って対応していく。また、併設の特養と連動した業務継続計画(BCP)の訓練と確認を行っていく。

①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。

②利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。

③町民の皆様へ施設を利用していただくため、高齢者サロン等へ宣伝活動をしていく。

## ■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

地域密着型の事業所としてより地域に根付いた事業所を目指し、利用者や家族のニーズに沿ったサービス提供を行っていく。

また、利用定着や新規利用者獲得につなげるため、楽しみながら運動ができる活動や日常生活訓練、脳トレーニング等サービスの充実を図っていく。

介護報酬改定の内容を踏まえ、適切な事業運営に努めていく。

## ■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ

自立支援に向けた取り組みとして、レクリエーションを活用した生活リハビリを実施し、重度化の予防をしていく。また生活リハビリとしては利用者や関係機関の希望を積極的に取り入れ、サービスを柔軟に提供していく。他の事業所との情報共有をし、新たなリハビリやレクリエーションを取り入れていく。介護報酬改定の内容を踏まえ、適切な事業運営に努めていく。

## ■清水デイサービスセンターやすらぎ荘

介護報酬改定の内容を踏まえ、適切なサービス提供に努めていく。

職員の勤務実態に応じたサービス提供体制を整備した上で、利用率向上を図るため管理部門で計画を立て実施していく。

## ■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう支援する。また、多種にわたる事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る。

②研修を行い、訪問介護員の資質・技術の向上を図る。

③業務改善計画に沿った感染症及び災害に対する訓練の実施及び研修を実施する。

④在宅応援サービスをより利用しやすく工夫し、利用拡大を図る。

## ■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた在宅での生活を継続できるよう利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

①利用者自らの選択に基づき、適切な介護サービス（保健医療サービス・福祉サービス）が、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう調整する。

②業務継続計画(BCP)に基づき、災害等発生時に連携した支援が行えるよう、地域包括支援センター及び他の居宅介護支援事業所と合同で実施していく。

## ■養護老人ホーム ひまわり荘

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書の作成とモニタリングを定期的に実施する。さらに利用者のサービスの質向上のため、職員の育成に取り組む。

利用者の意向に沿った社会参加や地域交流等、充実した余暇活動を送ることができるよう相談や援助等を支援する。

また、定員の充足については、利用待機者への定期的な意向確認や待機状況等の情報提供を行うことで、不安や戸惑いなく円滑に施設利用ができるよう努める。

さらに、感染症対策として日常の健康管理、施設内の消毒、手指衛生等を徹底して行うと共に必要な各種ワクチン接種を実施していく。

特定施設入居者生活介護事業所の体系を必要な職員配置が整い次第、外部サービス利用型から一般型へ移行して、サービスの質のさらなる向上や安定的な事業経営に向けて取り組んでいく

①虐待及び抑制防止委員会で苦情、相談の記録を定期的に確認し、身体拘束や虐待の可能性、不適切な対応があった場合は改善策を講じて、全職員に周知する。

②高齢者の食事摂取基準や栄養所要量に沿った献立を作成し、嗜好や健康状態に配慮した食事提供に努める。

③次世代の役職候補の担い手を育成するため、OJTやコーチングを活用し、職員の人材育成に努める。

④特定施設入居者生活介護事業所の体系を職員配置基準の充足後、外部サービス利用型から一般型へ移行す、加算取得の取り組み、利用者の特定契約対応、介護業務の変更を行う。

⑤車両担当者を配置し、車両管理の徹底、効率的運用とメンテナンスの重視を図る。

## ■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法を遵守し、利用者が居宅において自立した生活が送れるようサービスを提供する。利用者の生活環境、能力に応じ、特定施設サービス計画書を基に訪問介護計画書を作成し、利用者が有する能力に応じた日常生活を営むことができるようサービス提供を行う。また特定施設との連絡を密にし、利用者の生活能力の維持・向上につながるサービス提供に努めるとともに、サービス提供中の事故防止に努める。

### ■収入の部

(単位：千円)

事業活動による収入	
介護保険事業収入	506,450
老人福祉事業収入	298,030
就労支援事業収入	235,020
障害福祉サービス等事業収入	765,600
生活保護事業収入	27,240
その他の事業収入	20,410
経常経費寄付金収入	6,200
受取利息配当金収入	361
その他の収入	11,440
小計	1,870,751
その他の活動による収入	
積立資産取崩収入	26,000
拠点区分間繰入金収入	32,550
前期繰入金収入	43,559
小計	102,109
合計	1,972,860

### ■支出の部

(単位：千円)

事業活動による支出	
人件費支出	1,074,810
事業費支出	311,210
事務費支出	237,608
利用者負担軽減額	230,530
就労支援事業支出	2,010
支払利息支出	520
小計	1,856,688
施設整備等による支出	
設備資金借入金元金償還支出	9,950
固定資産取得支出	32,840
ファイナンスリース債務の返済支出	1,220
小計	44,010
その他の活動による支出	
拠点区分間繰入金支出	32,550
小計	32,550
予備費	39,612
合計	1,972,860

# 新職員紹介



倉重 真砂美

わかふじ寮

看護職員

令和5年11月6日採用



岸 美穂

ひまわり荘

介護職員

令和6年4月1日採用



森 ののか

届足わかふじ園

介護職員

令和6年4月1日採用



渡邊 龍輝

新得白生舎

指導員

令和6年1月1日採用

## 社会福祉法人厚生協会人事

令和6年4月1日付  
内示 令和6年3月25日

### ■異動

※事業所は一部省略しています

氏名	新	旧
東 貴志	わかふじ寮施設長 / 第2わかふじ寮施設長 / わかふじワークセンター施設長 / 共同生活援助事業所さくら管理者 / わかふじ寮相談支援事業所管理者	わかふじワークセンター施設長 / 共同生活援助事業所さくら管理者
田中 透嗣	やすらぎ荘施設長 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘管理者 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ総括管理者 / 清水デイサービスセンター管理者 / ひまわり荘施設長 / 特定施設入居者生活介護ひまわり荘管理者(嘱託) / 訪問介護事業所ひまわり荘管理者	届足わかふじ園施設長 / 届足わかふじ園相談支援事業所管理者(嘱託)
倉科 孝博	届足わかふじ園施設長/届足わかふじ園相談支援事業所管理者	ひまわり荘施設長 / 特定施設入居者生活介護ひまわり荘管理者 / 訪問介護事業所ひまわり荘管理者
菅原 真紀	日帰りサービスセンターやすらぎ荘看護副主任兼機能訓練指導員 / 清水デイサービスセンターやすらぎ荘看護員兼機能訓練指導員 / やすらぎ荘看護員	日帰りサービスセンターやすらぎ荘看護副主任兼機能訓練指導員
相原 美幸	短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘介護職員	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘介護職員

### ■昇進

加藤 優平	第2わかふじ寮 主任聴覚障害者支援員	第2わかふじ寮 副主任聴覚障害者支援員
植田 梨香	第2わかふじ寮 副主任生活支援員	第2わかふじ寮 生活支援員
福田慎太郎	届足わかふじ園 生活課長 届足わかふじ園相談支援事業所 相談支援専門員(兼)	届足わかふじ園 生活係長 届足わかふじ園相談支援事業所 相談支援専門員(兼)
清水 健一	届足わかふじ園 生活係長(サービス管理責任者)	届足わかふじ園 副主任生活支援員 (サービス管理責任者)
菅 博文	新得やすらぎ荘 副主任介護職員	新得やすらぎ荘 介護職員
奥山 真悟	特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘 相談員 / 訪問介護事業所ひまわり荘 副主任介護職員(正職員)	特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘 相談員 / 訪問介護事業所ひまわり荘 介護職員(正職員)

### ■役職解除

山田留美子	届足わかふじ園 介護職員	届足わかふじ園 副主任介護職員
-------	--------------	-----------------

\*55歳到達時の本人の希望による

### ■身分変更

渡邊 龍輝	新得白生舎 指導員(正職員)	新得白生舎 指導員(準職員)
岩野 賴子	新得白生舎 事務員(フルパート) (*65歳到達による身分変更)	新得白生舎 事務員(準職員)

森上 直俊	ひまわり荘 事務員 / 特定施設入者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員 / 訪問介護事業所ひまわり荘 介護員(準職員)	ひまわり荘 事務員 / 特定施設入者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員 / 訪問介護事業所ひまわり荘 介護員(フルパート)
津田 里美	特定施設入者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員 / 訪問事業所ひまわり荘 介護員(準職員)	特定施設入者生活介護事業所ひまわり荘 介護職員 / 訪問事業所ひまわり荘 介護員(フルパート)
出岡 佳江	ひまわり荘 看護師(フルパート) (*65歳到達による身分変更)	ひまわり荘 看護師(正職員)
鈴木美恵子	日帰りサービスセンターやすらぎ荘介護職員(フルパート)	日帰りサービスセンターやすらぎ荘介護職員(嘱託)
東川 友美	日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽ生活相談員兼介護職員 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘看護副主任兼機能訓練指導員 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘事務員(フルパート)	日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽば介護職員兼事務員(パート)

### ■採用

森 ののか	届足わかふじ園 介護職員(正職員)	2024.4.1付
岸 美穂	ひまわり荘支援員 / 特定施設入者生活介護事業所ひまわり荘介護職員 / 訪問介護事業所ひまわり荘介護員(正職員)	2024.4.1付
仁木 千鶴	新得やすらぎ荘 介護職員(パート)	2024.4.1付
清野 佳菜	第2わかふじ寮 生活指導員(フルパート)	2024.4.1付

### ■退職

桑原 隆俊	常務理事 / わかふじ寮施設長 / 第2わかふじ寮施設長 / わかふじ寮相談支援事業所管理者	2024.3.31付
齋藤 慎治	日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽば管理者兼副主任生活相談員	2024.3.31付
尾藤 涼果	短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘 介護職員	2024.3.31付
太田 誠	ひまわり荘 管理宿直者(パート)	2024.3.31付
西浦 茂	ひまわり荘 管理宿直者(パート)	2024.3.31付
村部キミ子	届足わかふじ園 介護職員(嘱託)	2023.12.31付
藤山 直子	届足わかふじ園 介護職員(フルパート)	2024.2.29付

\*事業所が、2か所以上記載されている部分はすべて兼務という意味です。

## 屈足手打ちそばの会 よりお蕎麦提供 ～毎年ありがとうございます～

毎年、屈足手打ちそばの会様より打ちたての蕎麦の提供を受け、今年は12月2日にわかふじ寮でえび天蕎麦・12月9日にひまわり荘でえび天蕎麦・12月16日に屈足わかふじ園で天ぷら蕎麦・2月17日にやすらぎ荘、新得やすらぎ荘、地域新得やすらぎ荘でたぬき蕎麦にして頂きました。

利用者の皆さんには美味しい蕎麦を堪能され、自然と笑みがこぼれています。

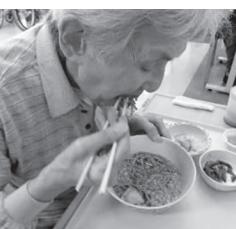
屈足手打ちそばの会の皆様、誠にありがとうございます。

わかふじ寮



▲打ち立ての蕎麦の提供を受けました

新得やすらぎ荘



▲打ち立ての蕎麦の提供を受けました

屈足わかふじ園



▲美味しく頂きました



▲打ちたては美味しいね

やすらぎ荘



▲美味しい蕎麦で自然と笑顔

ひまわり荘



▲撮影に気づかない程、蕎麦を食べる事に夢中！

▲毎年ありがとうございます



▲打ちたての蕎麦は美味しい！

## 法人研修を実施



▲久しぶりの集合研修

### 【管理職、中堅職員研修】

1月30日、副主任以上の職員と勤続4年以上の職員を対象として「リスクマネジメント、事故防止について」の研修を実施しました。あいおい総合保険サービス帯広支店の前川充様より、事故防止の基本活動や家族とのリスク共有の必要性について講義を頂き、リスク管理の重要性を学びました。

### 【全体研修】

3月13日、法人の全職員を対象として「虐待防止と身体拘束」について、社会福祉法人幕別真幸協会総合施設長の成田啓介様をお招きして、法人全体研修を実施しました。

研修では成田総合施設長様の経験を踏まえながら、高齢者虐待の基礎知識について講義を頂きました。またグループワークを行い、虐待につながりやすい心理状況やその状況に陥った場合の対応方法を話し合う事が出来、今後も虐待の防止に努めていきたいと思います。



▲約80名の職員が参加



▲グループワークの様子

### 【新任職員研修】

3月27日から29日の3日間、新任職員を対象として、研修を実施しました。厚生協会のあゆみを始め、感染症対策、虐待や身体拘束、個人情報の保護等、福祉現場で業務をする上で必要な基礎知識を学んでもらいました。

末永く、厚生協会に勤めて、頑張ってもらいたいと思います。



▲皆さん、真剣

# クリスマス



## わかふじ寮



▲美味しい食事にピースサイン



▲プレゼント、ゲット!!

## やすらぎ荘



▲仮装して踊りました

## 新得やすらぎ荘



▲クリスマス会の様子

## 地域新得やすらぎ荘



▲サンタはどこに…?



▲男性・女性の最高齢者によるキャンドルサービス

## 屈足わかふじ園



▲みんなでメリークリスマス!



▲サンタさんプレゼントありがとうございます

# お正月



## やすらぎ荘



▲みんなで正月遊び♪



▲書き初めも頑張りました!

## 新得やすらぎ荘



▲おせちを頂きました

## 地域新得やすらぎ荘



▲素敵な顔にピース

## ひまわり荘



▲みんな真剣!新得かるた



▲爆笑の福笑い

## 屈足わかふじ園



▲正月といえば書き初め。今年の抱負は何でしょう?



▲新春カラオケで大盛り上がり!

# 節分



## わかふじ寮



▲鬼役、集合



▲鬼に襲われる～～!



▲鬼は外!

## 屈足わかふじ園



▲今年の年男・年女です



▲豆まきバトル?スタート!



▲オニは～そとー!

## 各施設行事

### わかふじ寮

### 耳の日ゲーム大会 ～みんなで大いに盛り上がりましょう～

3月2日、わかふじ寮交流ホームにて耳の日ゲーム大会を実施しました。種目はトランプの Baba 抜きと神経衰弱、五目並べ、花札、麻雀にそれぞれ参加していただきました。皆さん、優勝を目指し大いに盛り上りました。終了後には豪華な景品や参加賞が進呈され、笑顔あふれるひとときとなりました。



▲神経衰弱  
お願ひ! 次こそ揃って!!



▲花札 よし勝つぞ!

### やすらぎ荘

### 新得幼稚園の園歌を手話歌に♪ ～手話交流会が中止となり、動画を撮影～

例年9月・11月に新得幼稚園との手話交流会が行われていましたが、新型コロナウィルス感染防止のため実施できず、今回はやすらぎ荘で新得幼稚園の園歌を手話にした手話歌の動画を作成することとなりました。手話は利用者のみなさんと一緒に考え、1月上旬に手話歌の動画撮影を行いました！



▲手話歌を撮影しています♪



▲ご協力ありがとうございました！

### 日雇サービスセンターやすらぎ荘

### 久しぶりの買い物外出 ～わかふじパン買いにいきました～

11月15日から12月6日にかけて、パン工房わかふじへ買い物外出に行きました。

美味しいパンが並んでおり、家族へのパンや自分用のパンなど悩みながら選びました。買い物が終わると皆さんとても素敵な笑顔でデイサービスまで帰ってきました！



▲どれがいいかな～♪



▲大満足!!

### 屈足わかふじ園

### 十勝ウインドシンフォニー演奏会 ～素敵な音色に感激～

2月3日に、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団、十勝ウインドシンフォニーさんによる演奏会を行いました。

昨年首振りダンスでヒットした『オトナブルー』や、アニメ「SPY×FAMILY」のオープニング曲『ミックスナツ』、きつねダンスでおなじみの『THE FOX』など、全8曲（メドレーを含む）を演奏していただきました。また、会の途中では、今年度に厚生協会が70周年を迎えることから、『ハッピーバースデイ』をサプライズで演奏していただきました。

素敵な演奏を通して利用者さん、職員共々楽しい一時を過ごすことができました。



▲通算13回目の演奏会、ありがとうございます



▲男性職員4名によるきつねダンスで盛り上げました

